

## 武漢事務所週刊ニュース（2012年5月19日～5月25日）

### 武漢市が総合競争力で全国20位、中国中部地区で2位に

5月23日 長江商報

22日、中国社会科学院が2011年『中国都市競争力白書』を発行した。この白書は昨年香港、マカオ、台湾を含む中国国内の都市のうち、総合的にみて競争力のある50都市を紹介している。ベスト3は香港、上海、北京で、武漢は昨年比でワンランクアップの20位となっている。

2009年と比較すると、香港は依然としてトップを独占しているが、上海、北京、天津、重慶などの内地の都市の競争力指数も大幅に上昇している。台北の競争力の順位は下降している。昨年中国都市総合競争力のベスト10は香港、上海、北京、深圳、台北、広州、天津、大連、長沙、杭州となっている。

記者は中国社会科学院が発行している“中国294都市総合競争力2年の歴史の回顧”の表から武漢市が総合競争力で一位上昇していることを発見した。2009年の武漢市の総合競争力指数は0.681で第21位だった。昨年の総合競争力指数は0.747で20位、南京より上で寧波より下となっている。

都市競争力の理論的枠組みに照らし合わせると、白書は都市競争力の影響要因について研究しており、全国56の重点都市の人的資本、金融資本、科学技術、経済構造、インフラ、ロケーション、生態環境、商業文化、経済制度、政府管理能力、企業管理、対外開放の12項目の競争力について比較している。

武漢は3項目で全国ベスト10に入っており、これは中部地区の都市で最多である。そのうち、人的資本の競争力は6位、科学技術競争力は10位、ロケーションは9位となっている。中部の鄭州はインフラで10位、合肥は商業文化で9位、長沙は政府管理能力で9位となっている。

『中国都市競争力白書』は連続9回目の発行となっている。22日の白書の発行後、取材を受けた武漢の一部の学者は“しばらくながめる”という態度であった。湖北省統計局副局長であり、中南財經政法大学指導教官である葉青教授によるとこうした順位は参考程度にすぎないとのことである。

### 700社のトップが武漢に集まりビジネスについて話し合う

5月23日 長江日報

湖北省が国内で経済が最も活発な珠江デルタ（広州、香港、マカオを結ぶ三角地帯）長江デルタ（上海、南京などを含む経済圏）の企業家のお眼鏡にかなった。今週の木曜日、金曜日に700名を超える有名企業のトップが資金を携え、ビジネスのため武漢市を訪問した。湖北省は“ごちそう”を準備し、“開宴”を待っていた。

5月24日から25日にかけて、全国工商業連合会と湖北省政府が共催で『民

間企業が湖北省と手を携えて、共に中部崛起を促そう』をテーマに武漢にてイベントを開催した。湖北省委員会統一戦線部蔡藻鮮秘書長の紹介によると、このイベントは全国ベスト 500 に入っている企業 38 社のトップ及び 6 名を服務 700 を超えるビジネスマンが一堂に会した。その中には、香江グループ、四川宏達グループ、蘇寧電器グループ、娃哈哈グループなどのリーディング企業が参加しており、25 日だけで 300 件のプロジェクトを締結した。

湖北省商務庁によると、現在のところ、武漢にて締結されたプロジェクトが 689 件あり、現代サービス業、工業パーク、省エネ・エコ、新エネルギー、文化・旅行業などの 10 の分野にわたり、投資総額は 9092.6 億元 (=約 11 兆 8,203.8 億円：1 元=13 円で計算、以下同様) となっている。そのうち、武漢市の締結プロジェクトは 112 件あり、投資総額は 2,000 億元 (=2 兆 6,000 億円) を超える見込みである。締結したプロジェクトが順調に実施され、成果をあげるために、湖北省の関連部門の手續を簡略化し、サービスの質を上げ、産業政策内の資源配置及び行政サービスの質を優良化する必要がある。締結に至った合同プロジェクトについては、監督弁公室が常にプロジェクトの進捗情報を調べ把握することとしている。

## 中国語・英語版『外国人のための武漢滞在ガイド』がお目見え

4月28日 長江日報

外国人の増加により、ここ何年かで武漢市の国際化は進んできた。多くの外国人から話を聞くと、多くの外国ブランドがどんどん武漢に進出してきており、街には多くの外国料理のレストランが出店している。しかし、北京や上海などの発展している都市と比べるとまだ大きな差がある。“家は武漢にある”プロジェクトは外国人のためによりよい飲食、医療、教育、文化、旅行、ショッピングなどの公共サービスを提供するもので、武漢の国際化レベルを引き上げるものである。

最近では、武漢での仕事についてや生活に必要な資料、外国人専用窓口への連絡方法などについて記載されている外国人向けのガイドを発行している。このガイドは、空港やホテルのカウンターに置いてあり、無料で配布されている。

武漢市人民政府の英語版ホームページにもこのガイドの英語版を掲載している。

武漢市内の公共施設の表示を中国語・英語標記や図柄標記にしている。年内には窓口や公共サービス情報、中心地区の幹線道路の交通表示を中国語・英語表示にする予定である。街にある交通地図も中国語・英語標記を増やしていく。

年内には武漢市政府の英語ページもの改訂作業が終了する予定で、在住外国人に対し、入境申請や、居住、旅行、国際学校および投資政策などの実用的な情報を提供する。来年には日本語版ホームページも完成する予定である。

武漢に住んでいる外国人の状況に基づき、外国人のビザや居留証、証明書の延期などをできる場所を増やしていく。